

提出 順番	No. 4	令和2年6月2日 (午前・午後// 時58分)
----------	----------	----------------------------

令和2年6月2日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 野原恵子



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
1 感染症と自然災害の複合災害に備えた対策を	<p>今回の新型コロナウイルスは世界中に広がり猛威を振るっています。グローバル化を反映した現代的流行だと言われています。最近20年間、SARS(重症急性呼吸器症候群)、MERS(中東呼吸器症候群)、今回の新型コロナと3度も新たなコロナウイルスが発症しその間隔が短くなっています。近年、生態系への人間の無秩序な進出、地球温暖化による熱帯雨林の縮小、それに伴う野生動物の生息域が縮小するなどにより、野生動物に寄生していたウイルスが人に感染するようになったと報告されています。</p> <p>コロナウイルスの終息は長期になると思います。いつ起こるか予測のつかない自然災害と感染症の複合災害に備えた対策が必要です。</p> <p>以下、次の点について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 避難所の一人当たりの面積の見直しと増設を。 ② 避難所の感染防止のため換気・空調設備(エアコン)の設置を。 ③ 組み立て式トイレ・ダンボールベットの備蓄増を。 ④ 感染防止に必要な備品の備蓄を。 ⑤ 複合災害に備えた防災訓練を。 ⑥ 複合災害に備えた防災計画の見直しを。

2 「二酸化炭素排出実質ゼロ宣言」を

温暖化は、研究者から産業革命前に比べて地球の平均気温の上昇が2度を超えると、不可逆的状況となり、壊滅的な事態につながると指摘されてきました。現時点では地球の平均気温は、産業革命前と比べて約1度上昇していると報告されています。

地球温暖化問題を話し合う締約国会議（COP）では、特に温暖化の原因となる二酸化炭素排出量で上位をしめる日本など5か国の取り組みの強化を求めていました。小泉環境相は、COP25の演説のもと、自治体に「二酸化炭素排出実質ゼロ表明」への協力を訴えています。すでに全国で93の自治体が表明し北海道、札幌市、古平町が含まれています。ウイルス発症の一因に地球温暖化が指摘されています。幕別町でも「二酸化炭素排出実質ゼロ宣言」を行うべきでないでしょうか。

町の考えを伺います。